



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年11月14日

上場会社名 株式会社アイズ 上場取引所 東
コード番号 5242 URL <https://www.eyez.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福島 範幸
問合せ先責任者 (役職名) 管理部門 管理部門長 (氏名) 平福 基 TEL 03-6419-8505
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第3四半期の業績（2025年1月1日～2025年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期第3四半期	717	△9.1	△39	—	△43	—	△41	—
2024年12月期第3四半期	788	4.6	18	△73.3	23	△66.0	15	△65.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	△40.31	—
2024年12月期第3四半期	14.98	14.24

（注）2025年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年12月期第3四半期	1,082	627	57.9
2024年12月期	951	664	69.8

（参考）自己資本 2025年12月期第3四半期 627百万円 2024年12月期 664百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年12月期	—	0.00	—		
2025年12月期（予想）				0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年12月期の業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	1,049	1.3	38	19.8	39	3.1	27	1.0	26.92

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期3Q	1,026,100株	2024年12月期	1,016,700株
② 期末自己株式数	2025年12月期3Q	173株	2024年12月期	173株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期3Q	1,020,625株	2024年12月期3Q	1,013,516株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はT D n e t で本日開示するとともに、当社ホームページにも掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期貸借対照表に関する注記)	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第3四半期累計期間における日本経済は、円安基調や物価上昇等は引き続きあるものの、インバウンド需要の増加、個人消費の改善等も見られ、緩やかに経済活動の正常化が進んでおります。しかしながら、海外の金融政策による影響、供給面での制約、金融資本市場の変動による影響等、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

一方で、日本の広告市場は、2025年は昨対比で3.8%の成長と今後も市場の拡大が継続すると予測されており、当社のサービスが属するデジタル広告の分野においても、マーケティング活動の活発化が見込まれております。

（出典：株式会社 電通グループ「世界の広告費成長率予測（2024～2027）」2024年12月3日）

このような環境において、当社の広告業界向けプラットフォーム「メディアレーダー」及びクチコミマーケティングのプラットフォーム「トラミー」も需要の拡大を見込んでおります。

サービス別の主な取り組みについては下記の通りとなります。

（メディアレーダー）

メディアレーダーは資料リード売上（注1）、イベント売上（注2）の向上に引き続き注力してまいりました。

資料リード売上は、2025年2月1日より個別リード（注3）の最低単価について、@3,000円から@4,000円へと価格改定を行った結果、平均リード単価（注4）は引き続き好調で過去最高となり、資料リード売上に大きく貢献しました。

イベント売上は、「スポンサー獲得」、「登壇企業獲得」、「イベント申し込み獲得」等、セミナーイベントの受注や集客にかかる対策を強化し、当第3四半期累計期間のイベント売上は過去最高となりました。

なお、広告宣伝費は主にメディアレーダーの会員獲得のために投資しており、広告手法としては、Googleのリスティング広告（注5）等に投資することでROAS（注6）を確認しながら広告を運用しております。また当第3四半期累計期間においては、トラミーのステルスマーケティングの規制による広告主の出稿控えの影響をカバーすべく、メディアレーダーの広告宣伝費を前年よりも抑えて運用してまいりました。

その結果、メディアレーダーの売上高は383百万円（前年同四半期比6.7%減）、売上を構成する資料リード売上は312百万円（同7.0%減）、イベント売上は54百万円（同3.6%増）となりました。

（トラミー）

売上の拡大を目的に「案件の獲得」、「案件単価の向上」を進めてまいりました。

しかしながら、ステルスマーケティングの規制による広告主の出稿控えの影響もあり、トラミーの売上高は268百万円（前年同四半期比14.8%減）となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高717,032千円（前年同四半期比9.1%減）、売上総利益650,359千円（前年同四半期比9.6%減）、営業損益39,916千円の損失（前年同四半期は18,778千円の利益）、経常損益43,438千円の損失（前年同四半期は23,547千円の利益）、四半期純損益41,133千円の損失（前年同四半期は15,178千円の利益）となりました。

なお、当社はプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載は省略しております。

（注1）資料ダウンロードによるリード提供での売上

（注2）メディアレーダーが主体となり、開催されるオンラインセミナーイベントで、スポンサー、登壇企業、視聴者（会員）を集めることで、スポンサー及び登壇企業に対してリード（見込み顧客情報）提供することで得られる売上

（注3）個別の資料ダウンロードによるリード提供

（注4）資料ダウンロードで発生したリード売上に対する1リードあたりの平均単価

（注5）Googleでキーワード検索した際に表示される広告

（注6）広告の費用対効果のことで、Return On Advertising Spendの略語

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期会計期間末における資産合計は1,082,306千円となり、前事業年度末に比べ130,417千円増加いたし

ました。

流動資産は703,753千円となり、前事業年度末に比べ118,969千円減少いたしました。これは主に、前払費用が7,540千円増加した一方で、現金及び預金が108,384千円、売掛金が24,811千円減少したこと等によるものです。

固定資産は378,553千円となり、前事業年度末に比べ249,386千円増加いたしました。これは主に、関係会社株式が223,591千円、ソフトウェアが25,405千円増加したこと等によるものです。

（負債）

当第3四半期会計期間末における負債合計は455,154千円となり、前事業年度末に比べ167,377千円増加いたしました。

これは主に、未払消費税等が18,597千円、未払金が12,721千円、未払法人税等が11,129千円、買掛金が10,355千円減少した一方で、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金含む）が213,000千円、賞与引当金が15,504千円増加したこと等によるものです。

（純資産）

当第3四半期会計期間末における純資産合計は627,152千円となり、前事業年度末に比べ36,959千円減少いたしました。

これは、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ2,086千円増加したものの、四半期純損失の計上により利益剰余金が41,133千円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は57.9%（前事業年度末は69.8%）となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の業績予想につきましては、2025年2月14日付「2024年12月期 決算短信」において公表した数値から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	620,487	512,103
売掛金	172,404	147,592
仕掛品	2,633	891
貯蔵品	12	8
前払費用	22,215	29,755
立替金	11,642	15,543
未収還付法人税等	-	4,820
その他	84	517
貸倒引当金	△6,757	△7,480
流動資産合計	822,722	703,753
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	43,713	43,713
減価償却累計額	△8,110	△10,318
建物附属設備（純額）	35,603	33,394
工具、器具及び備品	11,242	12,577
減価償却累計額	△7,160	△8,381
工具、器具及び備品（純額）	4,082	4,196
有形固定資産合計	39,685	37,591
無形固定資産		
商標権	1,440	1,283
ソフトウェア	4,505	29,911
ソフトウェア仮勘定	711	-
無形固定資産合計	6,657	31,194
投資その他の資産		
関係会社株式	-	223,591
長期前払費用	1,188	891
繰延税金資産	8,183	11,029
長期預金	※ 1,000	※ 1,000
敷金	72,451	73,255
投資その他の資産合計	82,823	309,767
固定資産合計	129,167	378,553
資産合計	951,889	1,082,306

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	121,174	110,818
1年内返済予定の長期借入金	-	42,600
未払金	91,065	78,343
未払費用	12,196	7,005
未払法人税等	11,129	-
未払消費税等	18,597	-
前受金	12,466	12,336
預り金	5,166	2,094
賞与引当金	-	15,504
流動負債合計	271,796	268,702
固定負債		
長期借入金	-	170,400
資産除去債務	15,980	16,051
固定負債合計	15,980	186,451
負債合計	287,777	455,154
純資産の部		
株主資本		
資本金	219,637	221,724
資本剰余金	211,637	213,724
利益剰余金	233,322	192,189
自己株式	△485	△485
株主資本合計	664,112	627,152
純資産合計	664,112	627,152
負債純資産合計	951,889	1,082,306

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	788,710	717,032
売上原価	69,053	66,672
売上総利益	719,656	650,359
販売費及び一般管理費	700,877	690,276
営業利益又は営業損失(△)	18,778	△39,916
営業外収益		
受取利息	65	936
受取補償金	3,391	-
助成金収入	1,443	-
ポイント失効戻入益	9	11
雑収入	86	30
営業外収益合計	4,996	978
営業外費用		
支払利息	228	82
和解金	-	4,417
営業外費用合計	228	4,500
経常利益又は経常損失(△)	23,547	△43,438
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	23,547	△43,438
法人税、住民税及び事業税	14,260	540
法人税等調整額	△5,891	△2,845
法人税等合計	8,368	△2,304
四半期純利益又は四半期純損失(△)	15,178	△41,133

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期貸借対照表に関する注記)

※ 担保資産及び担保付債務

担保に供している資産は、次のとおりであります。

	前事業年度 (2024年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年9月30日)
長期預金	1,000千円	1,000千円
契約するにあたり相手先から当該資産を担保に供することを求められたことによるものです。		

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	3,999千円	8,340千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

当社は、プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

当社は、プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。